

幽霊よりかわいいのは  
生きている人間だ、  
とよく聞くけれど、  
それよりも……

「かわいいものがあるじゃないか！  
と、叫びたくなる映画です。」

——角田光代 (作家)

私たちの狂気が

ゆっくりと交差していく

瞬間を突きつけられ

ぞくぞくとする。

誰もが寄り添ってくれる

何かが欲しい。

見え隠れする秘密を暴きたくなる。

女の赤い爪が

いつまでも頭から離れない。

——太田莉菜 (女優・モデル)

とてもフランス的な

狂気と、雨と、湿った女の嫉妬の匂い。

——猫沢エミ (ミュージシャン・文筆家)

「ELLEに出逢ってしまったから……」

彼女の魅惑的な瞳に私たちも支配され、

最後まで「気に

引き摺られていくようでした。」

——豊田エリー (女優・モデル)

映画芸術を知り尽くした

巨匠ポランスキーの紡ぎ出す、

目眩く迷宮世界！

仕掛けられたいくつもの

メタフィジカルな伏線を思うと、

エンドロールが終わった今も、

まだ迷宮の中にいるんじゃないかって

気がしてしまふ。

圧巻です。

——石川慶 (映画監督)

# 告白小説、その結末

Based on a true story

怯えては安堵、期待しては落胆、  
脳が乱され続けた100分間。

ラストシーンの真っ赤なネイルに、  
恐怖と興奮が最高潮に達しました。

——呉美保 (映画監督)

わたしは答えを探すより、

ひたすら美しい不気味さに浸って観ました。

——華恵 (モデル・エッセイスト)

2人の関係性に

とても不気味な感覚を覚えました。

しかしそのサスペンス感こそ

物語に引き込まれ、

繊細なやりとりがとても面白かったです。

——真飛聖 (女優)

映画の歴史上、

こちらに進んでゆくのだろうかという

予測地図を、次々に投げ捨ててまで、

表現者の巡り会う、

真実の混沌を描き出そうとした、

切実なふたりのあまりに親密な劇映画。

——山戸結希 (映画監督)

この恐怖は、

今時のアトラクションのような

ホラーやサスペンスとは違う。

感覚や感情に訴える

酩酊感による独特の恐怖。

まさに「反撥」や「ローズマリーの赤ちゃん」、

「デナント」恐怖を借りた男」の、

あの頃のポランスキーだ。

——小島秀夫 (ゲームクリエイター)

大人のサスペンスは心が騒がしい(笑)

ロマン・ポランスキーの作品って

何時も謎の世界に引き込まれ

ざわざわとさせられ、

ついには恐れ入りましたと……

スクリーンから不安を存分に楽しんで下さい。

——風吹ジュン (女優)

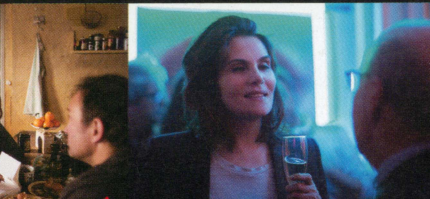


フランスで今もっとも注目されている作家デルフィーヌ・ド・ヴィガンの小説「デルフィーヌの友情」を映像化したのは巨匠ロマン・ポランスキー。熟練の技巧を凝らして随所に意味ありげな描写を織り交ぜながら、ふたりのヒロインがたどる予測不能の運命をスリリングに映し出す。ふたりのヒロインを演じるのは、エマニュエル・セニエとエヴァ・グリーン。また、『アクトレス ～女たちの舞台～』のオリヴィエ・アサイヤス監督が、ポランスキーと共同脚本を務めた。

# それは、作者さえも知らなかった――



心を病んで自殺した母親との生活を綴った私小説がベストセラーとなった後、スランプに陥っているデルフィーヌの前に、ある日、熱狂的なファンだと称する聡明で美しい女性エル<彼女>が現れる。差出人不明の脅迫状にも苦しめられるデルフィーヌは、献身的に支えてくれて、本音で語り合えるエルに信頼を寄せていく。まもなくふたりは共同生活を始めるが、時折ヒステリックに豹変するエルは、不可解な言動でデルフィーヌを翻弄する。はたしてエルは何者なのか？なぜデルフィーヌに接近してきたのか？やがてエルの身の上話に衝撃を受けたデルフィーヌは、彼女の壮絶な人生を小説にしようと決意するが、その先には作者自身にも想像できない悪夢のような“結末”が待ち受けていた……。



熱狂的なファン、優秀なゴーストライター、ヒステリックな二心同体の親友、理想的な小説のモデル、そして……その物語を書き終えるとき、一番の理解者の素顔が浮かびあがる



ベストセラー作家に近づく謎に満ちたエル。彼女は何者なのか？狙いは何なのか？ふたりの女性の危ういほどスリリングな関係に、ポランスキーが仕掛けた戦慄のミステリー

△彼女△

## 告白小説、その結末

出演：エマニュエル・セニエ エヴァ・グリーン ヴァンサン・ペレーズ  
 監督：ロマン・ポランスキー 脚本：オリヴィエ・アサイヤス、ロマン・ポランスキー 音楽：アレクサンドル・デスプラ 原作：デルフィーヌ・ド・ヴィガン「デルフィーヌの友情」(水声社刊)  
 原題：D'après Une Histoire Vraie 英語：Based on a true story 2017年 / フランス・ベルギー・ポーランド / フランス語 / 100分 / カラー / シネマスコープ / 3.1ch / 日本語字幕・古田由紀子  
 配給：キノフィルムズ / 木下グループ 配給協力 © 2017 WY Productions, RP Productions, Mars Films, France 2. Cinéma, Monolith Films. All Rights Reserved. kokuhaku-shosetsu.jp

6.23 [土] ロードショー

★印の劇場にて、全国共通特別鑑賞券絶賛発売中！  
 ¥1,400 (税込 / 当日一般¥1,800の他)

【東京】 ★  
 有楽町イシア イトシアプラザ4F  
 宇：テアトルシネマグループ  
**ヒューマン・トラストシネマ有楽町**  
 03 (6259) 8608 ttcg.jp

★  
 恵比寿ガーデンプレイス内  
**YEBISU GARDEN CINEMA**  
 0570 (783) 715  
 www.unitedcinemas.jp/yebisu/

★ ▶ 【北海道】ディノスシネマズ札幌劇場 011-221-3802 ★  
 6.23 ▶ 【神奈川】横浜シネマ・ジャック&ベティ 045-243-9800 ★  
 主 ▶ 【大阪】テアトル梅田 06-6359-1080 ★  
 ▶ 【京都】出町座 075-203-9862  
 ▶ 【愛知】伏見ミリオン座 052-212-2437 ★

▶ 【兵庫】シネ・リーブル神戸 078-334-2126 ★  
 6.30 ▶ 【福岡】KBCシネマ 092-751-4268  
 主